

Message

第 40 号

2023.7.21

島根県立島根中央高等学校
島根中央高等学校PTA広報委員会

＝メッセージ＝

新たな希望

PTA会長

名原 昌邦



かわしほ

はじめまして、今年度のPTA会長を務めさせていただきます。どうぞよろしくお願いします。

さて、今年度の新入生は74名で、中でも「しまね留学」とも言われる県外生は32名でした。数ある高校の中から島根中央高校を選んで頂きありがとうございます。

テレビニュースでは、今年度県外から島根の高校へ進学した「しまね留学」が過去2番目の多さだったと放送され、そのうち県外生の受入れが最も多かったのが島根中央高校と紹介されています。コロナ禍で厳しい状況の中、生徒確保にご尽力された関係各位に深く敬意を表します。

今では、島根中央高校が県内の高校魅力化のトップランナーとして活動を広げ、生徒が部活動や地域活動など

で活躍していることを大変嬉しく思います。町内には部活動の上位大会への出場を祝う横断幕が常時掲示されるなど、高校のおかげでマチ全体が元気をもらっています。

ところで、私の長女がこの春、島根中央高校を卒業し県外の大学へ進学しました。彼女の年代はコロナと共に入学し困難な高校生活を過ごしたと思います。私自身も高校へ行く機会も少なく、クラスメイトや保護者の方とも面識がないまま時は流れ、卒業式後の最後のホームルームで「こういう子達がクラスメイトだったんだな」と初めて認識し、良い仲間にも恵まれて良かったなと思えました。そして強く印象に残っているのが、最後の生徒一人ずつのあいさつで、県外生の子が「この高校へ来て良かった」と力強く感謝の想いを話していたことです。制約ばかりの高校生活だったと思いますが、だからこそ、心のこも

ったサポートやここでしか得られない経験をし、充実した高校生活を送れたのではないかと推察しました。在学中の全生徒にも、「この高校へ来てよかった」と卒業時に感じてもらえるよう、それぞれに夢を叶えるため、色々なことにチャレンジしてもらいたいと思います。

新型コロナウイルスの5類移行に伴い、アフターコロナの時代に入りました。そして今はVUCA(ブーカ)という予測困難な時代とも言われています。面倒臭い時代だとも思いますが、私たちがPTAのミッションは、子ども

未来の社会で生きる力

もたちの良好な学習環境を確保し、生徒が最大級の成長を達成できるように支援していくことだと考えます。皆さんで力をあわせこの時代を乗り切っていきましょう。9月に予定している学園祭は、特段の制約なくフルスペックで開催できるのでと私自身も楽しみにしています。PTA活動も例年より忙しくなりそうですが、皆さん方のお力をいただき校長先生をはじめ、先生方と連携して取り組んでいきたいと思えます。今年一年どうぞよろしくお願いたします！

校長 立石 祥美



保護者のみなさま、1学期も大変お世話になりました。

出口の見えなかつた三年間を経て、その原因が根絶されたわけではないものの、令和5年度、日本は次のステ

文部科学省によれば、繰り返された学校閉鎖や登校停止などによる基礎学力の低下は見られない、ということ。得たものもありました。多くの制限がある中で、それぞ

それが答えのないものに向かつて解決しようとする力、それまでの「当たり前」に感謝し大切にする心。

モバイル端末を使ったWebでの会話は誰もが通常の手段として使えるようになり、お金と時間と労力を使わなくても会議や相談ができるようになりました。これは、劇的に私たちの世界を広げてくれたと思います。

しかし、学力が「生きる力」だとすれば、失われたものもあることは否定できません。

この三年間、人と直接会話すること、接することを避け、「距離をとること」が積極的に推奨されました。

それが大幅に緩和された今、生徒たちを見て感じることは、物理的な「距離」を取ることを強いられた結果、感覚的・心理的な距離の取り方を学ぶ機会が充分にとれていなかったのではないかと、という事です。

インターネットでの諸々のシステムにより、人と接しなくても済むような生活様式が、この期間で飛躍的に進化しました。

全く人と会話しなくても、全く人と対面しなくても、生きていけるような社会ができたのかもしれません。

しかしその社会を支えているのは、多くの人々の多くの会話や協働―共に働き・対話し、共に汗を流す作業―の膨大な積み重ねと繰り返しです。

私たちは、生徒たちをこの社会を支える一員として、自立し、共生し、挑戦し続けることのできる人間に育てて行かねばなりません。

保護者と教職員（PTA）は、ともに生徒を育てる仲間であり同志です。未来に向かって、「お互いに「何が生徒を育てるか」「どんな力をつけていくべきか」を、私たち大人自身が対話・協働することに、汗を惜しまずにいたいと思っています。



令和五年度 PTA 総会開催

5月13日(土) 令和五年度PTA総会を開催しました。学校状況説明、令和四年度事業報告、決算報告、監査報告、令和五年度事業計画、予算が審議され、原案どおり承認されました。

令和五年度PTA新役員

- 会長 名原 昌邦
- 副会長 増谷 秀之
- 山藤 美恵
- 日野原 淳
- 立石 祥美 (校長)
- 尾崎 貴道
- 保名 栄治
- 高崎 輝彦

委員会構成メンバー

● 広報委員会 ●	
委員長	伊藤 武史
副委員長	尾崎 貴道
担当副会長	倉吉 勉
担当監事	山藤 美恵
評議員	尾崎 貴道
竹下 征二	博志
幡 博志	寿夫
今田 寿夫	

● 生活指導委員会 ●

委員長	河田 茂樹
副委員長	中島 信也
担当副会長	洲濱 満
担当監事	増谷 秀之
保名 栄治	松嶋 崇啓
井手 亜紀	平田 智子
田平 麻美	石田 勇志
東 良江	古川 一広
山口 清美	中村 清美
学校担当者	山口 峻介

● 研修委員会 ●

委員長	日野原 淳
副委員長	浜田 敏喜
担当副会長	藤倉 輝政
担当監事	日野原 淳
高崎 輝彦	天野 達史
高木 みつ子	西田 彰男
和田 由美	和 由美
高田 有里子	松谷 将之
三田 里恵	南木 伸二
椎名 秀龍	松崎 秀龍
水上 直美	学校担当者

遠足

4月19日(水)に遠足に出かけました。行き先は、1年生は浜田市アクアス、2年生は広島県安佐動物園、3年生は広島県宮島でした。時折雨が降るあいにくの天候ではありましたが、新しいクラスでの親睦を深めたり、思い思いに行動したり、それぞれが楽しい時間を過ごしました。

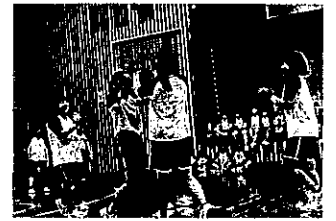
まちごとキャンパス学習が始まりました

まちごとキャンパス学習は、地域で学ぶコースの2年生を対象とする。学校設定科目で、生徒たちが職業体験の中で見つけた課題を自分事として探究する中で、自分自身を育んでいくことを目指します。今年度は、川本町、江津市、江町の26事業所と協力いたします。



球技大会

6月15日(木)、3年ぶりに全校生徒での校内球技大会を行いました。競技に出場するだけでなく、クラスや先輩・後輩の試合を応援して、全校でスポーツを楽しむことができました。



おとなの社会見学に

参加して

小谷 理恵

6月16日(金)に行われた高校PTA研修「おとなの社会見学」に参加させていただきました。今回は江津市内の企業を見学するツアーで三社を訪問しました。訪問先ではそれぞれ企業の説明や考え方を聞き、社内の見学や社員の方から直接話を聞くことができました。貴重な機会となりました。どの企業も石見地方の振興だ

島根中央高校への思い

今年度も県内外から入学された生徒・保護者の方に寄稿いただきました。

「島根は、縁の国」

1年1組 比嘉 夏女さん
父 比嘉 太司

野球を通し、進学を決め手となった島根中央高校。

10月に行われたオープンスクールの参加して、学校の環境と雰囲気の良い、充実した女子寮、万が一の時にも安心なまち親制度、女子硬式野球部の先輩方の目配り、気配り、心配りのある対応、明るく元気で楽しく、メリハリのある練習、全てが私達の想像以上に素晴らしく、この学校に娘を通わせたいと率直に思えました。娘もこの島根中央高校で学び、女子野球部に入部し、先輩方やこれから出会う新しい仲間と共に汗を流し、日本一になるという夢を追い続けたいと地元沖繩を離れる決意をしました。

初めての寮生活、自分で決めた道、大変な事も沢山あると思います。でもそれ以上に

楽しい事も沢山待っていると
思っています。

高校では、全国から集まって来た子供達と互いに切磋琢磨し、互いに尊重し合い、暖かい地域の方々との交流を通して、色々な事を経験して充実した日々を送り、心身共に成長してくれる事を願っています。

ここ島根へ来て、出会いと沢山の人の支えがあつて今の自分がある。感謝の気持ちを大切に。

これからも一日一日を大切に過ごし、やるべき事をしっかりと行い、娘の努力が実を結びます様に、遠く離れた沖繩からエールを送り続けたいと思います。

〈比嘉夏女さんに聞きました〉



Q 島根中央高校を選んだ理由はなんですか？

部活に打ち込めて、勉強にも励める、そして自分自身が

成長できると思う高校をインターネットで探していたところ、親に勧められ島根中央高校の事を知りました。調べて知っていくうちに興味を持ち始めたのがきっかけで、部活に打ち込める環境や島根中央高校だからこそできる学習などに魅了され、強く行きたいと思つたし、自分が1番成長していける場所だと思つたので、ここ島根中央高校を選びました。

Q 入学してからこれまでを振り返ってみてどうでしたか？

最初は慣れるのに時間がかかりました。でもその自分の中で変わったことが沢山ありました。今までできないことは、誰かに頼ってばかりだったけど、寮生活を送ることで、まず自分で考えて行動するようになり、自分の中で少しずつだけ、変わってきていると感じました。学校生活でも、最初は不安だったけど、今では積極的に誰かに話しかけたりする事で、沢山殻を破けていると思います。

Q 入学して自分が変わったと思うことは何ですか？

前までは自分から誰かに話しかける事が少なかったけど、入学して、大きく環境が変わり新しい仲間と出会う時に、自分から積極的に話しかけた事が1番の自分の中での変化が大きかったと思います。他にも寮生活を送る事で自立心がついてきたと思うし、部活でも最後まであきらめない事など、入学して成長していることが多くなったので、これをこれからも継続していきたいように頑張っていきたいです。

Q 家族に向けて一言！

いつも陰で応援して支えてくれてありがとうございます。これからも、迷惑ばかりかけると思うけど、成長してたくましくなっている姿を見せられるように頑張ります。遠くからだけど、見守っていてください。



「今思うこと」

1年2組 渡邊 陽斗さん
母 渡邊 浩世

島根中央高校に入学して4カ月が経とうとしています。もう高校生になったと思うと、時の流れが経つのは早いものだと感じる今日この頃です。

この高校を選んだのは、地元で自宅から近いこと、知っている先輩がいること、地域での活動が出来るということ、近くなので通学も、知っている先輩もいて安心です。地域では、コミュニティカフエ「Orange」で同じ高校の先輩や同級生とイベントに参加させてもらったり、テレビゲームやカードゲーム、時には勉強をすることもあるそうです。地域でこうやって楽しく活動させて頂いていることも、ありがたいことだと思っています。

高校では、県外生が多く慣れない環境の中で色々な刺激を受けながら、日々頑張っていることと思います。部活動はソフトテニス部に入部し、楽しく活動していると聞きましました。勉強は幅広く難しくなってきましたが、どれも高校時

代にしかできないこと。先生方、先輩や同級生、地域の方に見守り支えられながら過ごしていることに感謝し、将来を見据えながら過ごして欲しいと願っています。

〈渡邊陽斗さんに聞きました〉



Q 島根中央高校を選んだ理由はなんですか？

家から近く登校しやすいので、ボランティアなどの地域での活動を両立するのにぴったりだったからです。ここで自主的に行動し、学校生活を通して、自分の将来したいことを見つけ、それに向けて全力で頑張っていきたいと思い、島根中央高校を選びました。

Q 入学してからこれまでで振り返ってみてどうでしたか？

周りの環境が一気に変わり、初めて体験することが多くあり緊張することがたくさんありましたが、全国から来ている新しいクラスメイトと一緒に活動し、今では緊張して受

けていた授業も少しずつ慣れてきています。

Q 入学して自分が変わったと思うことは何ですか？

中学の時より勉強が難しくなっているので自主学習をする時間が増え、自分の得意でないところを徹底的にできるまでするようにしています。また、地域での活動も積極的に参加するようにしています。

Q 家族に向けて一言！

これまで様々なことで支えてくださりありがとうございます。これから色々な面をかけると思いますが、よろしくお願いします。



「今思うこと」

1年3組 東 一輝さん
母 東 良江

中学入学時、「僕は野球部に入りたい」と言っていたのですが、小学校からやっている神楽が出来なくなるのも嫌だということから力又一部に入り、なかなか成果が出ず、つらい思いをしたと思います。ですが、中学3年間、一生懸命がんばり努力し、全国大会では悔し涙が出るほど悔しい思いを経験した事で「僕は島根中央高校に入って力又ーを続けたい」と言い、今は目標を持って熱意ある顧問の先生、先輩方や仲間と共に色々な面で良いものを、たくさん吸収し成長してほしいと思います。

高校では県内外とたくさんの方々が目標を持って来られていることだと思っています。息子にも、高校生活を送る中で、良い刺激をもらいながら誰に対しても感謝の気持ち忘れず、楽しいことばかりではないと思うけど、しっかり自分で考えながら高校生活を送ってくれたらうれしいです。いつも応

援し支えていくので困った時は相談してネッ(笑)

〈東一輝さんに聞きました〉



Q 島根中央高校を選んだ理由はなんですか？

中学校のカヌーの全国大会の時にフォアで9位になり、悔しい思いをしたので、日本一、世界一を目指すために島根中央高校を選びました。

Q 入学してからこれまでを振り返ってみてどうでしたか？

入学時は、勉強面や部活面、生活面で不安なことが多くありましたが、同級生、先輩方、先生方などにサポートをしていただき、だんだんと慣れてきました。自分の方からアドバイスをしたり、他人が分からないことを教えたりすることもできるようになりました。

Q 入学して自分が変わった

と思うことは何ですか？

自分のことはもちろん、他人のことも考えて行動することができるようになりました。カヌーでは、中学の時よりも結構タイムもよくなり、速くなってきた実感しました。また、2025年は地元の美郷町でインターハイが開催されるので、ここでは、日本一になれるように日々の練習を全力で取り組んで行きたいです。

Q 家族に向けて一言！

いつも支えてくれてありがとう。いろいろと迷惑をかけることがあるかもしれないけれど、これからもお願いします。良い結果が報告できるように、これからもカヌーを頑張つて行きます。



令和五年度

島根県高等学校
総合体育大会

■陸上競技部

場所：松江市営陸上競技場

男子800m

1位 安部暁生

男子1500m

2位 安部暁生

男子4000mハードル

2位 伊藤昌直

8位 南木漣

女子三段跳

8位 太田佳那

女子5000m競歩

5位 浅野綾佳

■カヌー部

場所：美郷町くにびき国体記念コース

男子カヤックシングル

1位 植出土虎

2位 兒島生知

男子カナディアンシングル

3位 松本貢輝・フライアン

3位 岩坪權豊

男子カヤックペア

1位 植出土虎

松本貢輝・フライアン

2位 河野賢晃・河野文晃

3位 河村大樹・兒島生知
男子カナディアンペア

3位 岩坪權豊・谷地太陽
男子カヤックフォア

1位 兒島生知・河野賢晃
松本貢輝・フライアン
吉村颯人

男子カナディアンフォア

2位 岩坪權豊・谷地太陽
宇田川樹生・椎名紀尊

女子カヤックシングル

1位 藤倉萌

女子カヤックペア

2位 藤倉萌・品川聖奈

女子カヤックフォア

2位 河端風花・宮本光姫
藤倉萌・品川聖奈



■男子バスケットボール部

場所：島根県立浜山体育館

1回戦

島根中央32―73松江北

■女子バレーボール部

場所：松江市総合体育館

1回戦

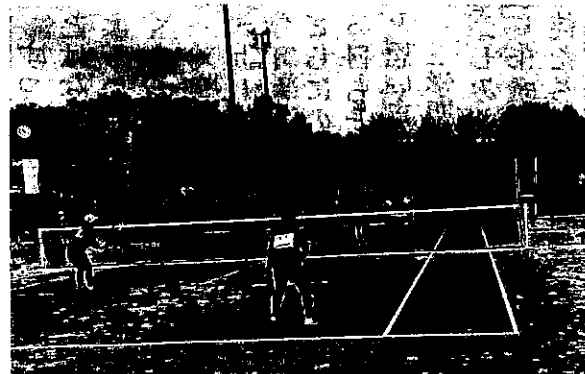
島根中央1―2浜田商業

■ソフトテニス部

場所：松江市営庭球場

女子団体戦

島根中央1―2松江農林



女子個人戦

2 回戦進出

山藤・佐々木

西谷・遠藤

初戦敗退

福田・大西

高崎・松田

大畑・渡津

■剣道部

場所：島根県立浜山体育館

男子個人

松原誘治 初戦敗退

女子個人

浜田愛美 2 回戦進出

矢内紗葉 初戦敗退

その他の大会・活動

■男子野球部

県高校春季野球大会

場所：松江市営野球場

島根中央13—3 明誠

島根中央6—3 出雲北陵

島根中央5—4 浜田

場所：浜山公園野球場
準決勝

島根中央0—7 大社

3 位決定戦

島根中央8—2 邇摩

石見地区高校野球大会

場所：大田市民球場

島根中央1—4 大田

■陸上競技部

県選手権

場所：益田市陸上競技場

男子800m

1 位 安部暁生

男子4000mハードル

7 位 伊藤昌直

■カヌー部

アジアパシフィック大会

場所：ニュージールランド

男子カヤックシングル

出場 松本貢輝ブライアン

中国高校選手権

場所：高梁川特設カヌー競

技場

男子カヤックシングル

1 位 吉村颯人

2 位 松本貢輝ブライアン

3 位 植出土虎

男子カヤックペア

1 位 植出土虎

松本貢輝ブライアン

2 位 河野賢晃・河野文晃

男子カヤックフォア

1 位 児島生知・河野賢晃

松本貢輝ブライアン

吉村颯人

女子カヤックシングル

2 位 藤倉萌

女子カヤックペア

2 位 藤倉萌・品川聖奈

■剣道部

中国高校選手権県予選

場所：島根県立体育館

男子個人

松原誘治 初戦敗退

女子個人

浜田愛美 初戦敗退

矢内紗葉 初戦敗退

■ソフトテニス部

中国高校選手権県予選

場所：浜山公園テニスコート

女子団体戦

島根中央0—3 松江東

女子個人戦

初戦敗退 大畑・渡津

西谷・遠藤

高崎・松田

福田・大西

山藤・佐々木

■女子バレーボール部

中国高校選手権県予選

場所：松江南高校

島根中央2—0 出雲商業

島根中央2—0 隠岐島前
島根中央1—2 出雲農林

■写真部

高文連春季写真コンクール

場所：益田市民学習センター

特選 尾崎孔太

入選 中島愛梨

お知らせ

7月22日(土)

「美郷夏祭り」
PTA巡回活動

7月29日(土)

「ええなあまつりかわもと」
PTA巡回活動

8月19日(土)

「PTA奉仕作業」

7時30分より9時ごろまで、グラウンド及び校舎周辺の草刈りを予定しています。できるだけ多くのご参加をお願いいたします。

編集後記

すっかりマスクなし生活、とはなかなかいきませんが、ようやく気分が少しずつ軽くなってきましたね。

今回取り上げられている遠足は、久々に県外に行く学年があつたようですし、さらにのびのびと活動できる日もそう遠くないのかなと思いました。

二学期は体育祭や文化祭、楽しみな行事がたくさんあります。さらに成長した生徒たちの姿を期待しております。

最後になりましたが、今年度最初の「Message」に寄稿いただきました皆さま、ありがとうございました。

今年も暑い夏がやって来ます。健康第一！親子ともに元気で乗り切りましょう。

